

鈴鹿川、雲出川、宮川水系 河川整備計画の点検

三重河川国道事務所
令和8年8月10日

治水に関する取組

鈴鹿川	進捗状況、実施中の事業、事業の内容	1
雲出川	進捗状況、実施中の事業、事業の内容	6
宮川	進捗状況、実施中の事業、事業の内容	16

環境に関する取組

鈴鹿川	水生生物調査、河川水辺の国勢調査	23
雲出川	水生生物調査、河川水辺の国勢調査	25
宮川	水生生物調査、河川水辺の国勢調査	28
宮川	玉城かわまちづくり事業	30

維持管理に関する取組

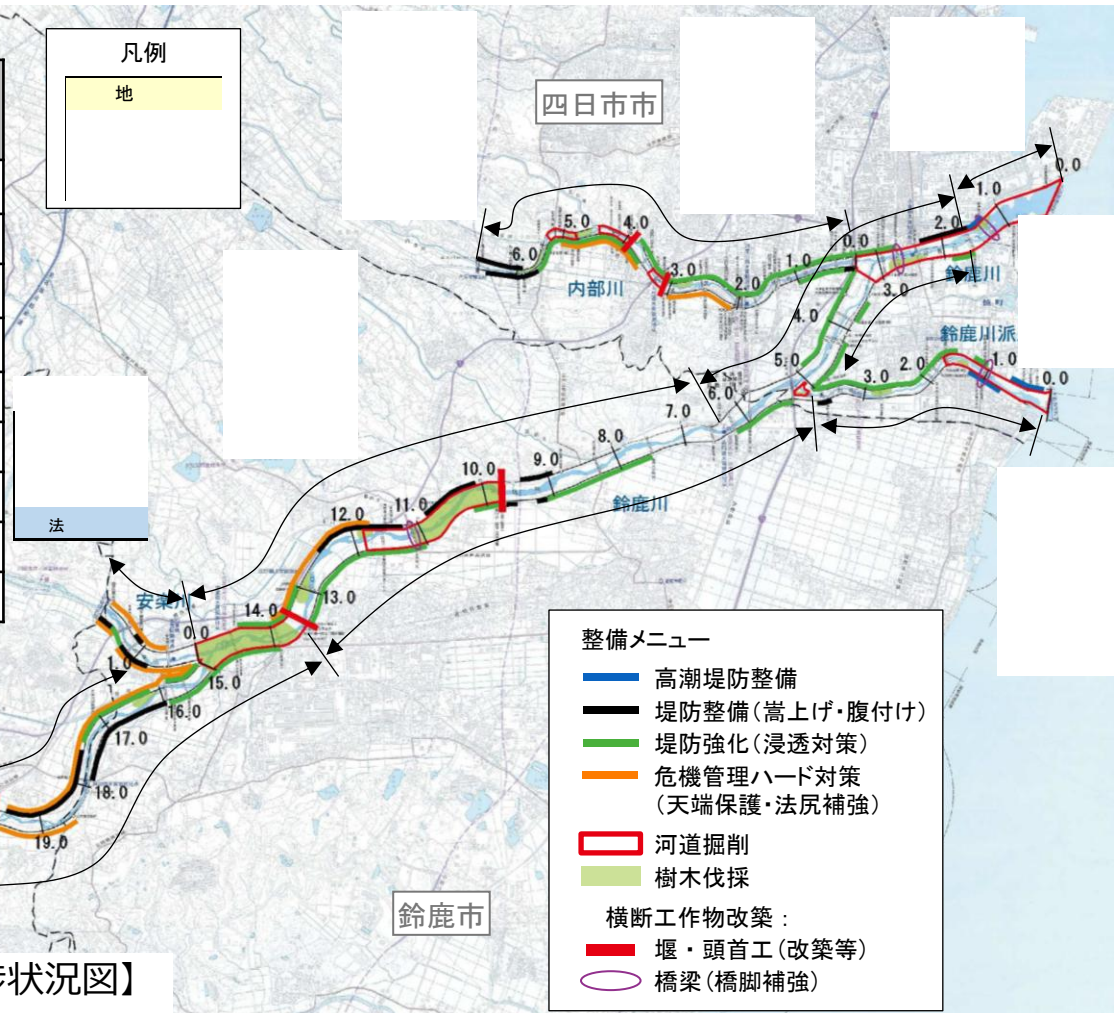
三重四川	における維持管理に関する取組	31
鈴鹿川	事業の内容（維持）	32
雲出川	事業の内容（維持）	33
宮川	事業の内容（維持）	34
雲出川	コスト縮減（維持）	35
三重四川	コスト縮減（維持）	36

- 整備目標流量を安全に流下させるため、堤防整備、護岸整備、河道掘削、樹木伐採を重点的に進めています。河川整備計画（平成28年12月策定）に基づく事業の進捗率は、事業費ベースで約**30%**程度となっています。
- 引き続き、関係機関と十分な連携・調整を図りながら事業を実施していきます。

概ね30年間の主な整備内容

整備項目	整備箇所	整備済み ※令和8年度末予定	残事業
堤防整備	約10.6km	約0.2km	約10.4km
高潮堤整備	約1.2km	約1.2km	—
護岸整備	約7.3km	約2.5km	約4.8km
河道掘削	約2,166千m ³	約901千m ³	約1,265千m ³
浸透対策	約14.8km	約0.1km	約14.7km
橋脚補強	4箇所	0箇所	4箇所
堰改築	5箇所	0箇所	5箇所
天端保護	約8.9km	約8.9km	—
法尻補強	約6.1km	約6.1km	—

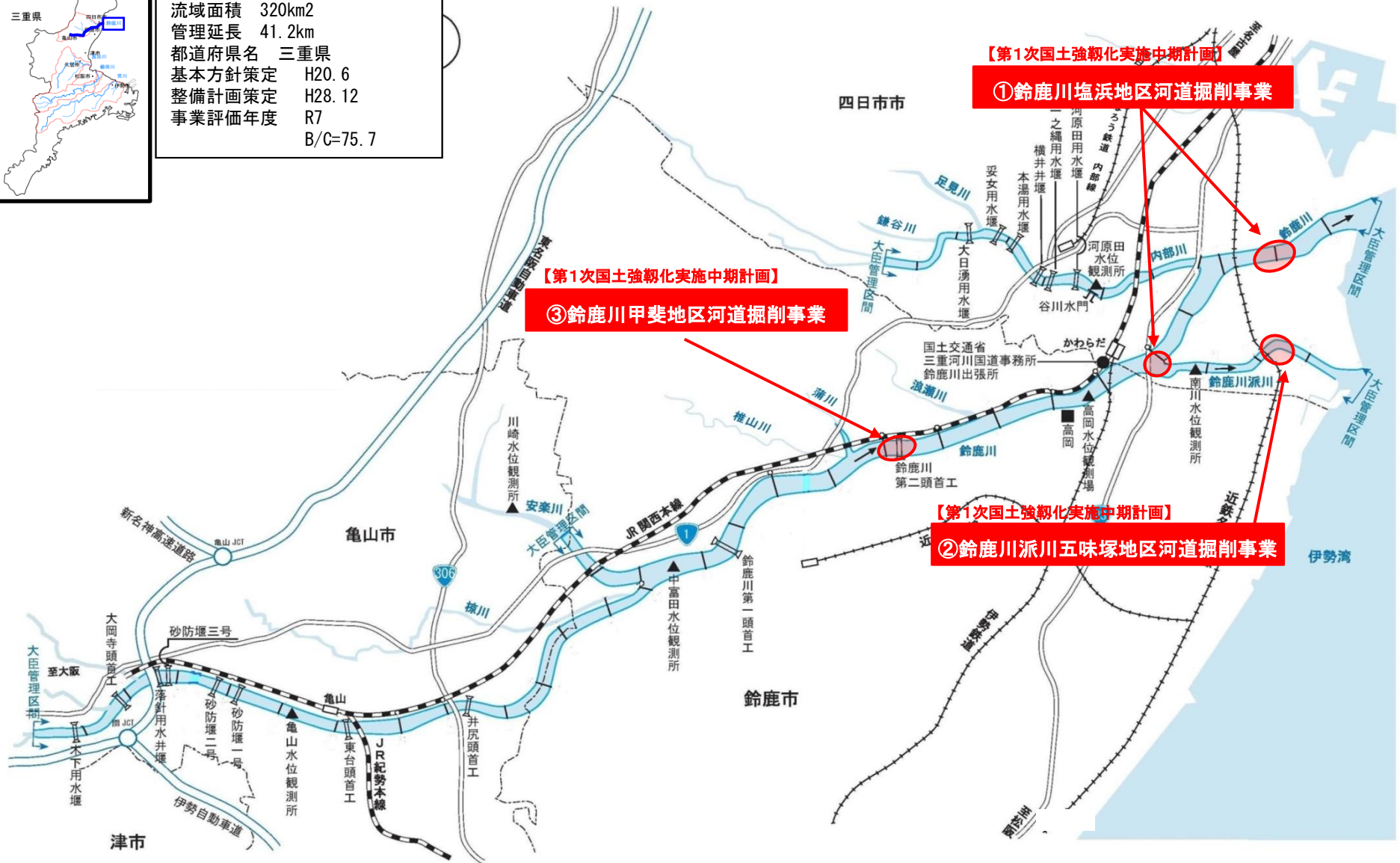
河道掘削
浸透対策
堰改築
天端保護
法尻補強





【河川概要】

流域面積 320km²
管理延長 41.2km
都道府県名 三重県
基本方針策定 H20. 6
整備計画策定 H28. 12
事業評価年度 R7
B/C=75.7



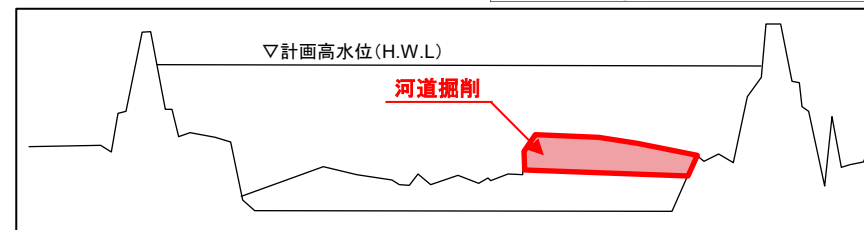
①鈴鹿川塩浜地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 鈴鹿川（四日市市塩浜地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



実施箇所



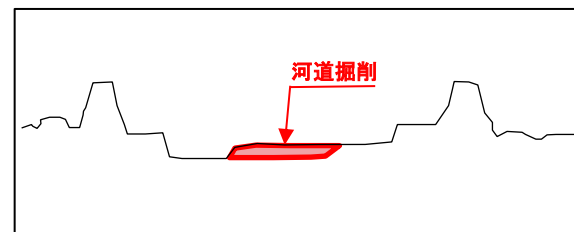
②鈴鹿川派川五味塚地区河道掘削事業【第1次国土強靱化実施中期計画】

位置図



- 鈴鹿川派川（四日市市楠町北五味塚地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

工事イメージ図



実施箇所



③鈴鹿川甲斐地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 鈴鹿川（鈴鹿市甲斐町地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、頭首工の部分改築に向けた河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



実施箇所

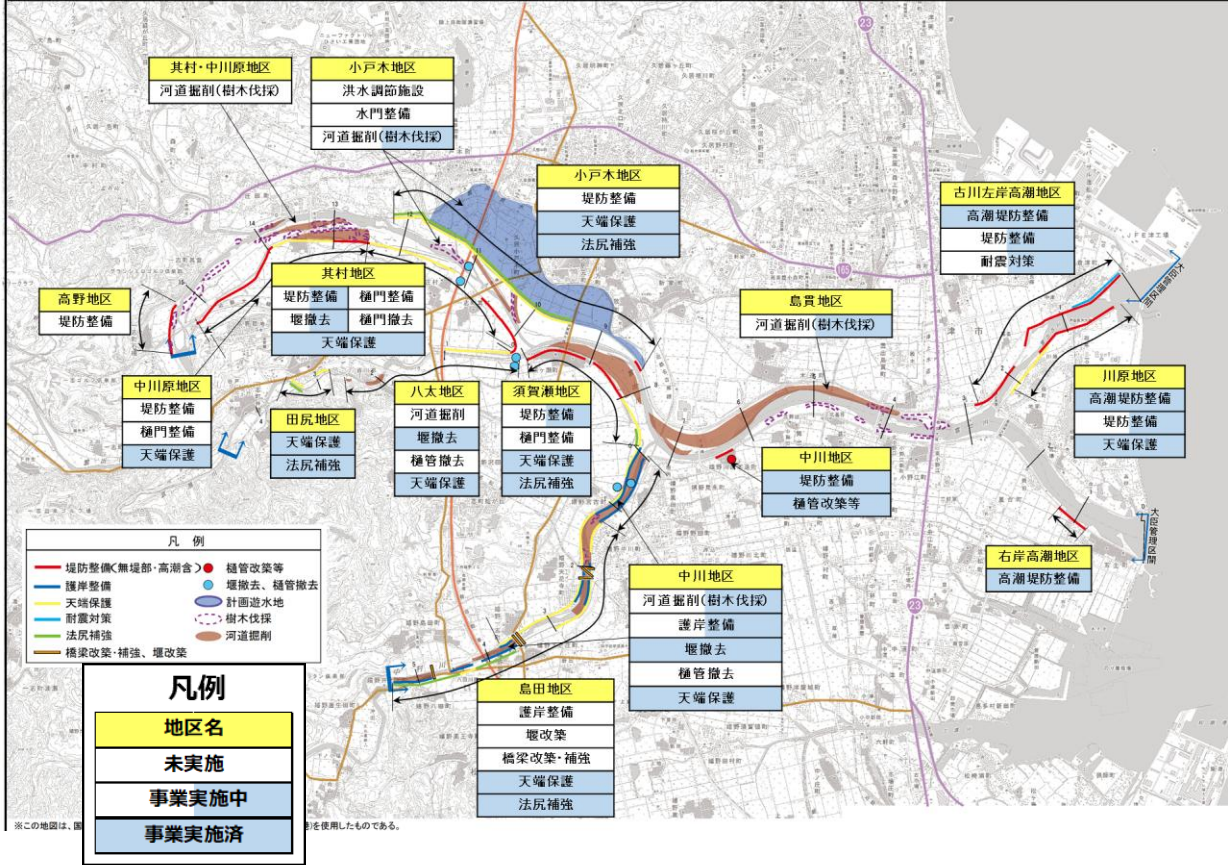


- 整備目標流量を安全に流下させるため、堤防整備、河道掘削、樹木伐採、護岸整備を重点的に進めており、河川整備計画（平成26年11月策定）に基づく事業の進捗率は、事業費ベースで約**65%**程度となっています。
- 引き続き、関係機関（三重県、津市、松阪市）と十分な連携・調整を図りながら事業を実施していきます。

概ね30年間の主な整備内容

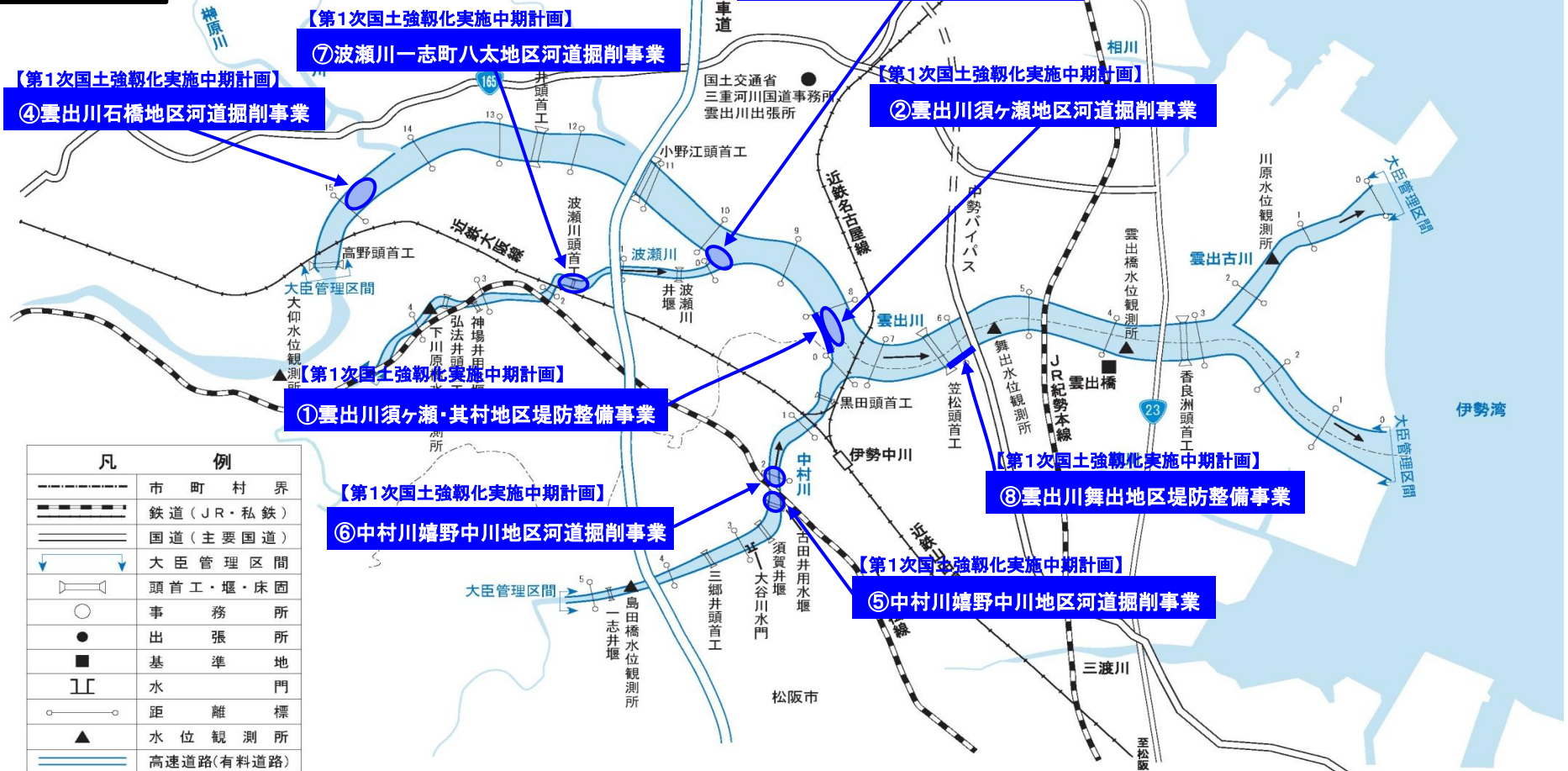
		※令和8年度末予定	
堤防整備	9.3km	1.2km	8.2km
高潮堤対策	3.1km	3.1km	—
耐震対策	0.8km	0.3km	0.5km
河道掘削 (樹木伐採含)	1,515千m3	701千m3	814千m3
護岸整備	5.6km	1.5km	4.1km
水門整備	1式	—	1式
排水樋門・樋管	3箇所	—	3箇所
堰改築	3箇所	—	3箇所
橋梁改築・補強	3箇所	—	3箇所
洪水調節施設	1式	—	1式
堰撤去	3箇所	2箇所	1箇所
樋管撤去	3箇所	—	3箇所
樋管改築	1箇所	1箇所	—
揚水機場 水路整備	1式	1式	—
天端保護	12.6km	12.6km	—
法尻補強	4.6km	4.6km	—

【事業進捗状況図】





【河川概要】
流域面積 550km²
管理延長 28.5km
都道府県名 三重県
基本方針策定 H18.9
整備計画策定 H26.11
事業評価年度 R4
B/C=23.7



凡	例
———	市 町 村 界
———	鉄道 (JR・私鉄)
———	国道 (主要国道)
↓ ↓	大臣管理区間
□ □	頭首工・堰・床固
○	事 務 所
●	出 張 所
■	基 準 地
┌┐	水 門
○ ○	距 離 標
▲	水 位 観 測 所
———	高速道路 (有料道路)

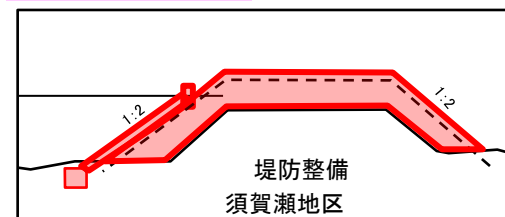
①雲出川須ヶ瀬・其村地区堤防整備事業【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 雲出川（津市須ヶ瀬町地先）では、堤防整備及び無堤部の暫定整備を実施し、早期に地域の安全性の向上を図っております。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により堤防整備を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



実施箇所



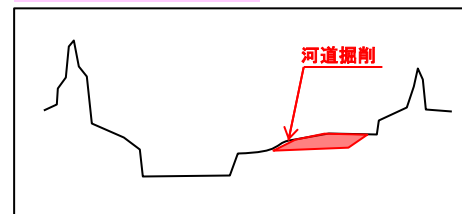
②雲出川須ヶ瀬地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 雲出川（津市須ヶ瀬町地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



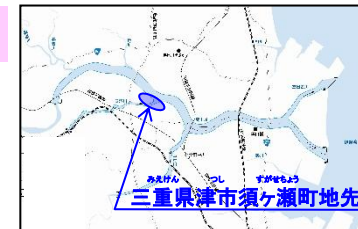
実施箇所



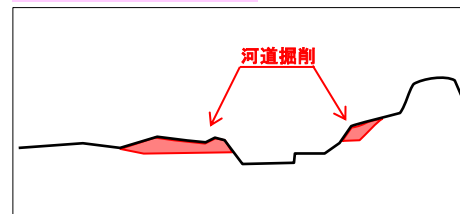
③波瀬川須ヶ瀬地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 波瀬川（津市須ヶ瀬町地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



実施箇所



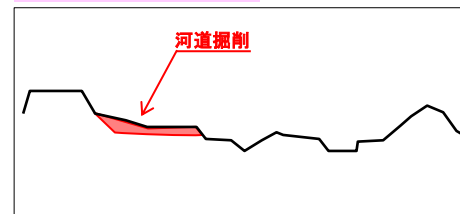
④雲出川石橋地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 雲出川（津市一志町高野地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

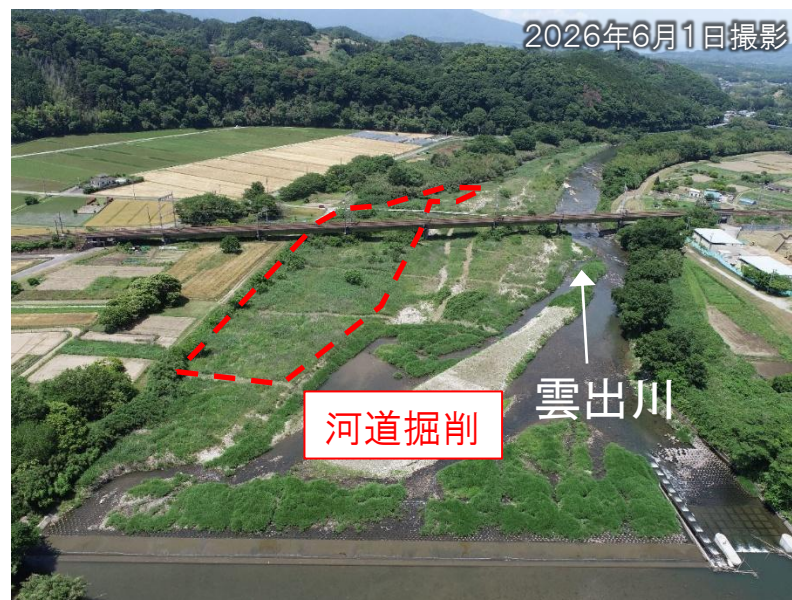
位置図



工事イメージ図



実施箇所



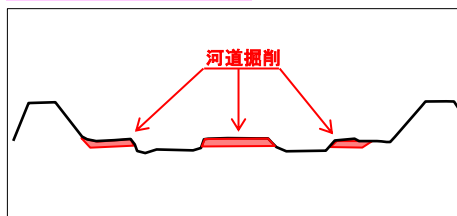
⑤中村川嬉野中川地区河道掘削事業【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 中村川（松阪市嬉野中川町地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



実施箇所

2026年6月17日撮影

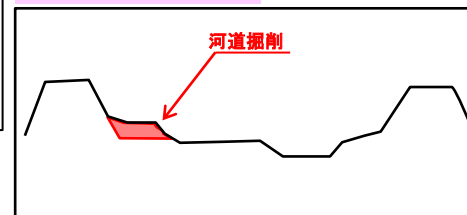


⑥中村川嬉野中川地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 中村川（松阪市嬉野中川町地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。



工事イメージ図

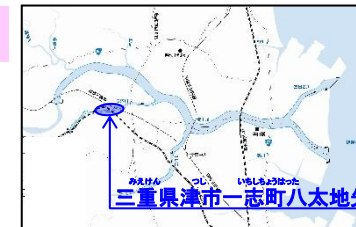


実施箇所

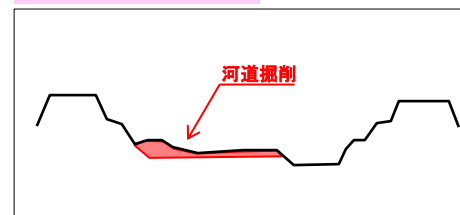


⑦波瀬川一志町八太地区河道掘削事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

位置図

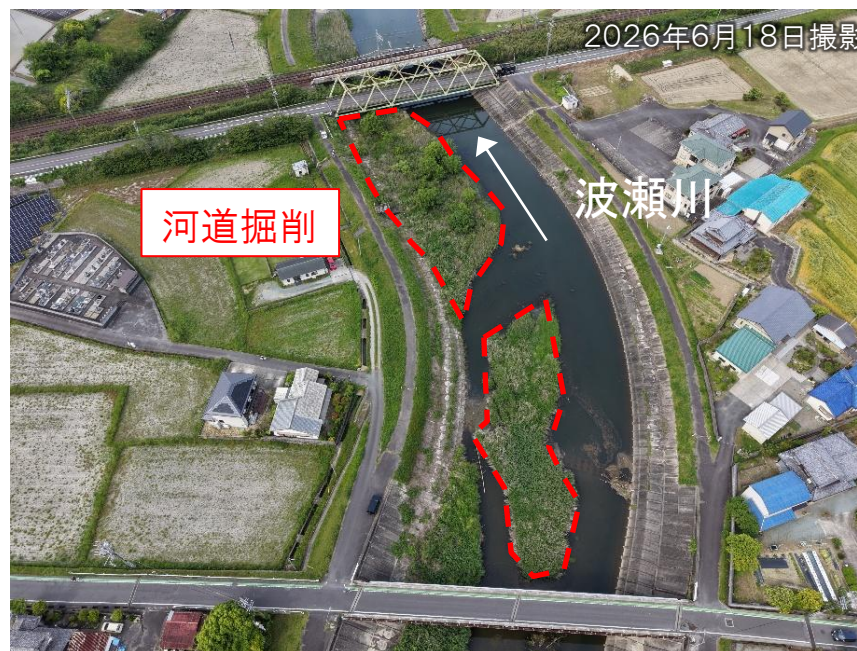


工事イメージ図



- 波瀬川（津市一志町八太地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により河道掘削を実施しており、引き続き、事業を実施します。

実施箇所



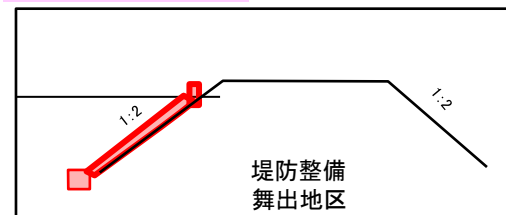
⑧雲出川舞出地区堤防整備事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

位置図



- 雲出川（松坂市舞出町地先）では、堤防整備及び無堤部の暫定整備を実施し、早期に地域の安全性の向上を図っております。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により堤防整備を実施しており、引き続き、事業を実施します。

工事イメージ図



実施箇所



- 整備目標流量を安全に流下させるため、堤防整備、河道掘削、内水対策を重点的に進めており、河川整備計画（平成27年11月策定）に基づく事業の進捗率は、事業費ベースで86%程度となっています。
- 引き続き、関係機関と十分な連携・調整を図りながら事業を実施していきます。

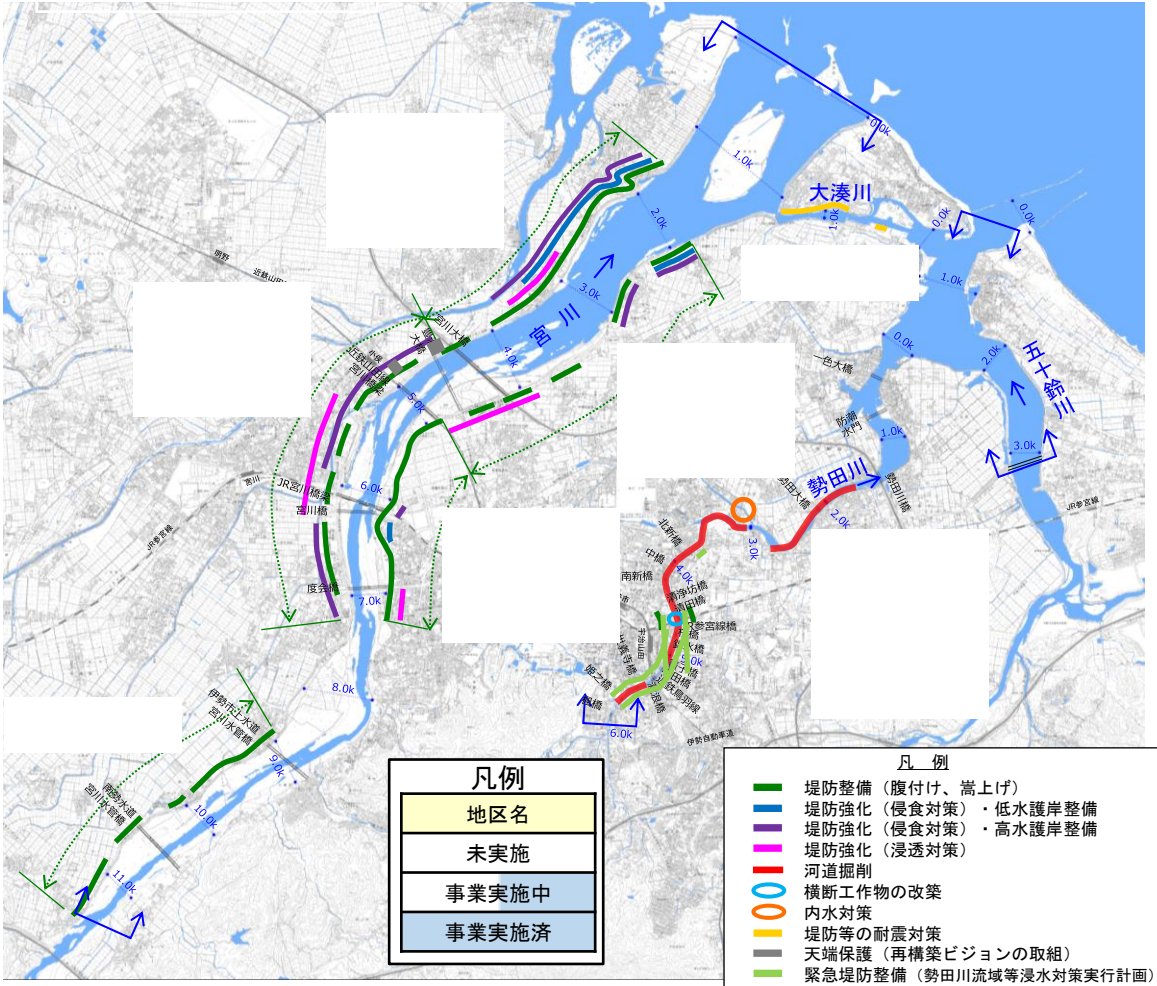
▼河川整備計画メニューの進捗状況

河川名	整備項目	事業全体	整備済み ※令和8年度末時点	残事業
宮川	堤防整備 (腹付け、嵩上げ)	11.1km	5.5km	5.6km
	低水護岸整備	2.4km	1.9km	0.5km
	高水護岸整備	5.9km	3.6km	2.3km
	浸透対策	3.1km	0.6km	2.5km
勢田川	堤防整備	0.4km	0.0km	0.4km
	河道掘削	79千m ³	79千m ³	—
	横断工作物の改築	1橋	0橋	1橋
	内水対策 (桧尻川排水 機場増強)	1施設	0施設	1施設
大湊川	堤防等の耐震対策	1.1km	0.9km	0.2km

▼追加メニューの進捗状況

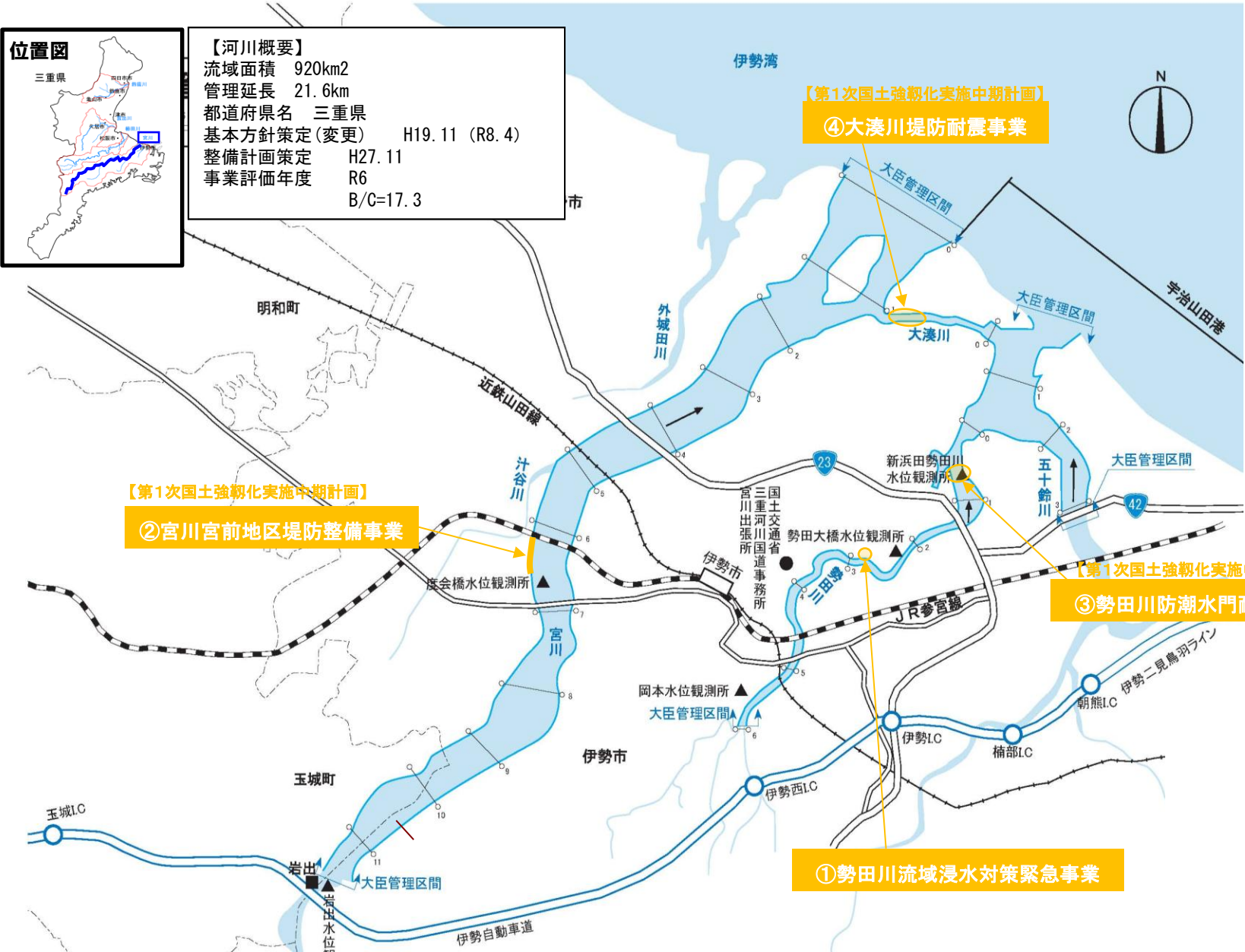
河川名	整備項目	事業全体	整備済み ※令和8年度末時点	残事業
宮川	天端保護	0.07km	0.07km	—
勢田川	緊急堤防整備	0.2km	0.2km	—
	緊急堤防整備 (嵩上げ)	1.4km	1.4km	—

【事業進捗状況図】





【河川概要】
流域面積 920km²
管理延長 21.6km
都道府県名 三重県
基本方針策定(変更) H19.11 (R8.4)
整備計画策定 H27.11
事業評価年度 R6
B/C=17.3



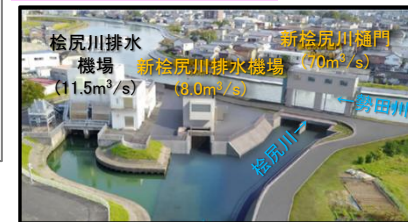
① 勢田川流域浸水対策緊急事業

- 勢田川（伊勢市船江地先他）では、整備目標流量を安全に流下させるため、河道掘削等を実施する必要があります。また、内水対策としてポンプ増強を実施する必要があります。
- 勢田川流域では、平成29年10月台風第21号による浸水被害を受け、市、県、国で「浸水対策実行計画」を策定し、三者で総合的・一体的に対策を進めています。
- 現在、機場本體工を実施しており、引き続き、事業を実施します。

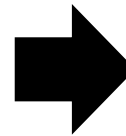
位置図



工事イメージ図



実施箇所



① 勢田川流域浸水対策緊急事業

実施状況(桧尻川排水機場ポンプ増強)



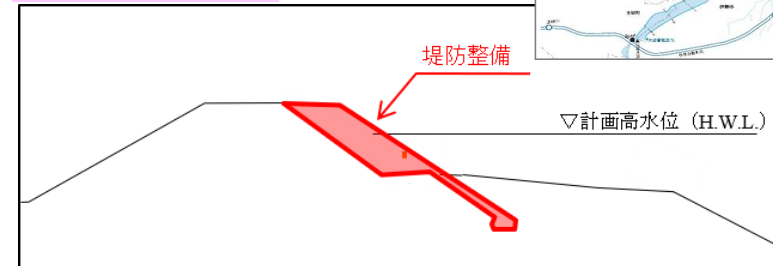
②宮川宮前地区堤防整備事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 宮川（伊勢市小俣町地先）では、整備目標流量を安全に流下させるため、堤防整備を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により堤防整備を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



工事イメージ図



実施箇所



③勢田川防潮水門耐震対策事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 勢田川（伊勢市田尻町）では、勢田川防潮水門の耐震性能が不足しており、将来発生が予想されている大規模地震の際にゲートの開閉を妨げる可能性があり、津波によって被害を受ける可能性があります。そのため、耐震対策を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により門柱、上屋、取外し戸当たりの耐震工事を実施しており、引き続き、事業を実施します。

位置図



実施箇所



④大湊川堤防耐震事業 【第1次国土強靱化実施中期計画】

- 大湊川（伊勢市大湊町地先）では、大規模地震等で基礎地盤の液状化等により堤防の沈下、崩壊、ひび割れ等が生じた場合、浸水による二次災害及び津波による被害の恐れがあります。そのため、耐震対策を実施する必要があります。
- 現在、「第1次国土強靱化実施中期計画」により耐震対策を実施しており、引き続き、事業を実施します。

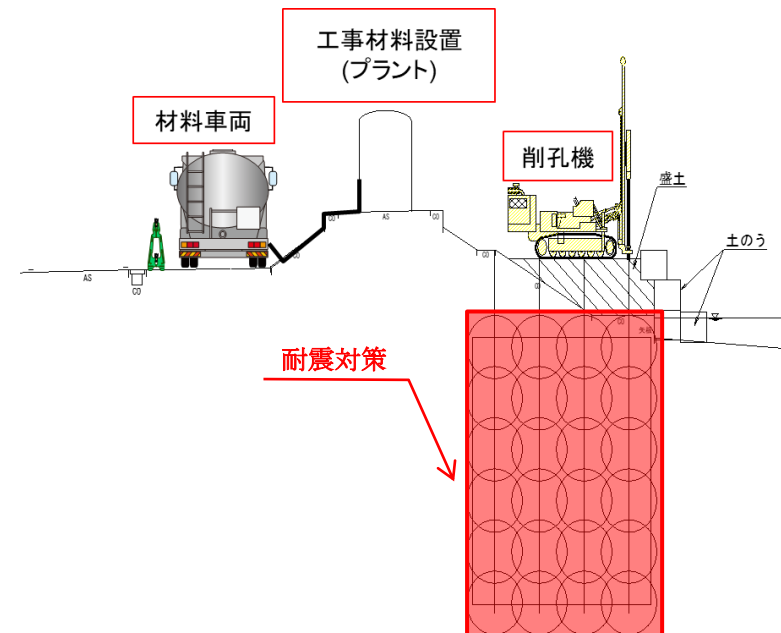
位置図



実施箇所



工事イメージ図

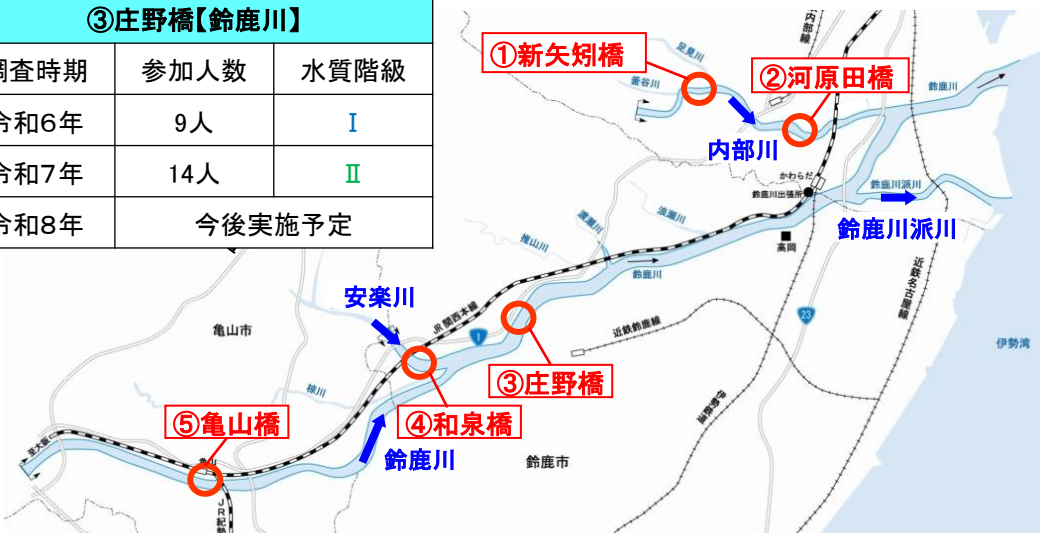


- 三重河川国道事務所では、川の水質保全の重要性や河川愛護の関心等を深めるために「水生生物調査」を毎年実施しています。
- 今年度は、鈴鹿川では1地点2団体の地域の学校の参加により調査を実施予定です。※令和8年7月16日時点

①新矢矧橋【内部川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	Ⅱ(参考)
令和7年	(事務所)	Ⅱ(参考)
令和8年	今後実施予定	

②河原田橋【内部川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	20人	Ⅱ
令和7年	18人	Ⅱ
令和8年	今後実施予定	

③庄野橋【鈴鹿川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	9人	I
令和7年	14人	Ⅱ
令和8年	今後実施予定	



④和泉橋【安楽川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	I(参考)
令和7年	(事務所)	Ⅱ(参考)
令和8年	今後実施予定	

⑤亀山橋【鈴鹿川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	I(参考)
令和7年	8人	I(参考)
令和8年	今後実施予定	

水生生物調査の実施状況



確認された指標生物(R7調査)

水質階級 I ヒラタカゲロウ	水質階級 II ヒラタドロムシ類	水質階級 IV アメリカザリガニ
ヘビトンボ	コオニヤンマ	ユスリカ類

※1) 出典: 川の生き物を調べよう 水生生物による水質判定
環境省水・大気環境局、国土交通省水管理・国土保全局 編
※2) (参考): 直営調査の結果を示す

- 魚類、鳥類、陸上昆虫類、両生類・爬虫類・哺乳類、植物、底生動物の確認状況です。
- 確認種数は、調査地点の追加等による増加は見られますが、概ね横ばい傾向です。
- 河口部に特徴的な塩沼・砂丘植物群落の面積は平成13年以降、縮小傾向でしたが、令和3年で増加に転じました。
- 樹林地の面積は、全体としては概ね横ばいです。平成28年まで竹林や広葉樹林は拡大傾向でしたが、令和3年ではやや減少しています。

●河川水辺の国勢調査の実施状況（鈴鹿川：H13以降）

●魚類

●底生動物

調査地区



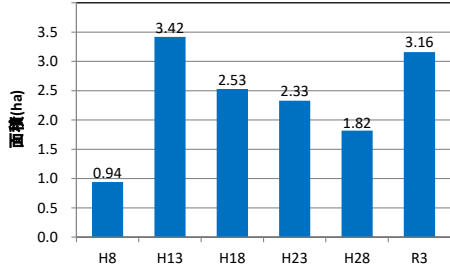
鈴派三1の地点追加

●鳥類

●両爬哺

●植物群落
(塩沼・砂丘植物群落)

(樹林地)



主な植物群落の面積変化

●陸上昆虫類

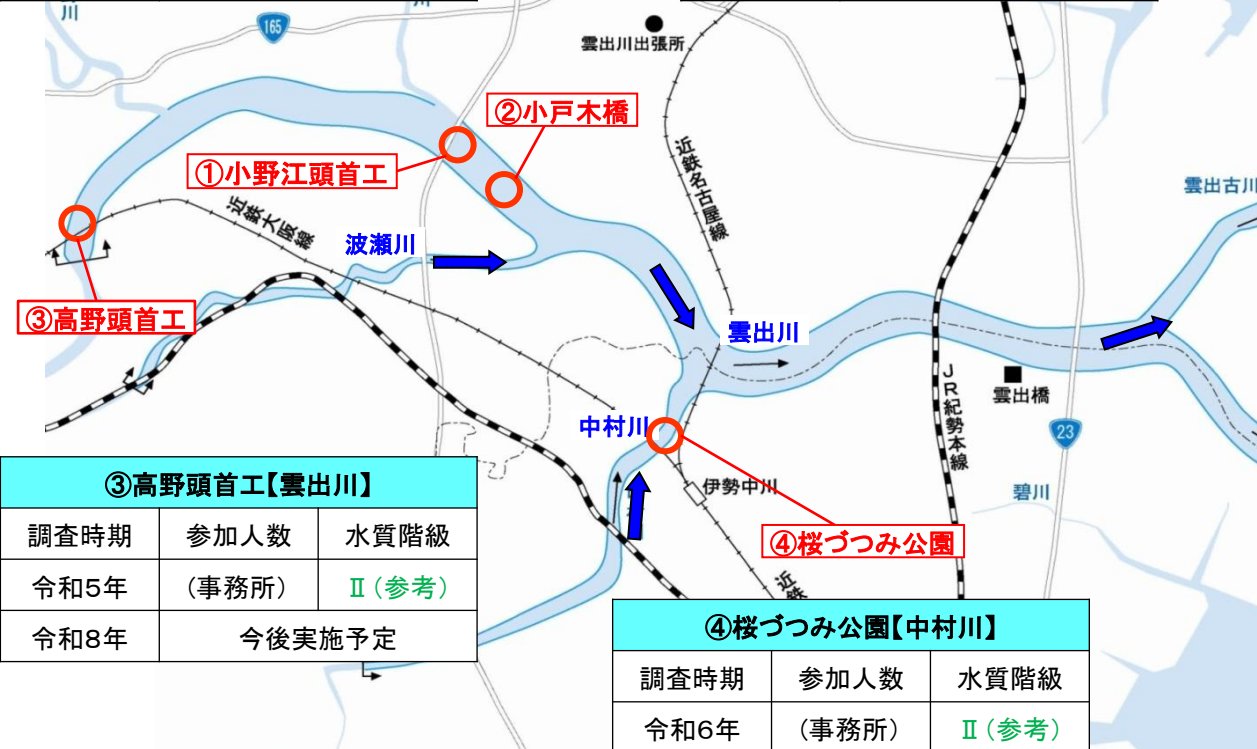
●植物

鈴派三1の地点追加

➤ 雲出川における水生生物調査の実施状況について、今年度は2地点2団体の地域の学校の参加により実施予定です。※令和8年7月16日時点

①小野江頭首工【雲出川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	31人	Ⅱ
令和7年	28人	Ⅱ
令和8年	今後実施予定	

②小戸木橋【雲出川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	Ⅰ(参考)
令和7年	(事務所)	Ⅱ(参考)
令和8年	今後実施予定	



③高野頭首工【雲出川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和5年	(事務所)	Ⅱ(参考)
令和8年	今後実施予定	

④桜づつみ公園【中村川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	Ⅱ(参考)
令和7年	(事務所)	Ⅳ(参考)
令和8年	今後実施予定	

水生生物調査の実施状況

小野江頭首工 (R7)



小戸木橋 (R7)



中村川桜づつみ公園 (R7)



確認された指標生物 (R7調査)

水質階級Ⅰ	水質階級Ⅱ	水質階級Ⅳ
カワゲラ類	ヒラタドロムシ類	ユスリカ類
ナガレトビケラ類	コガタシマトビケラ類	

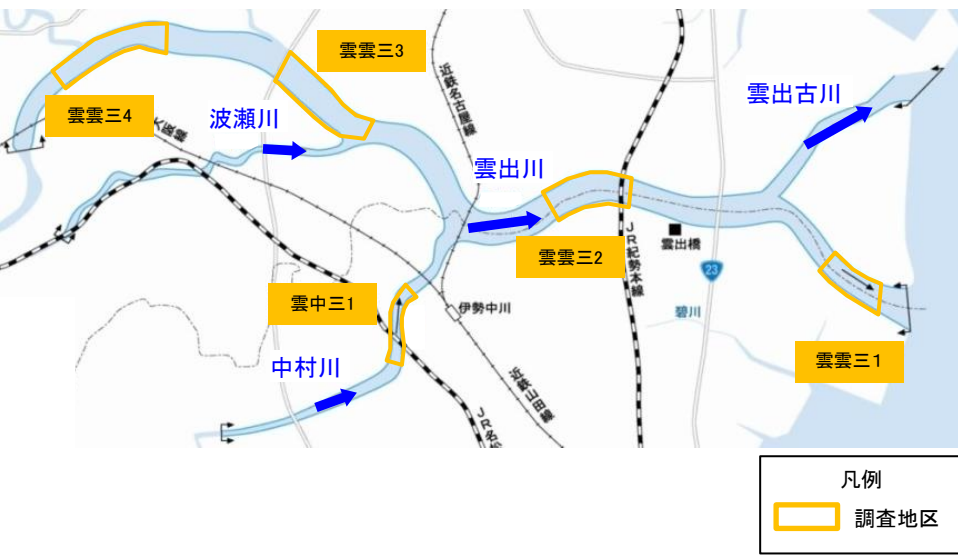
※1) 出典: 川の生き物を調べよう 水生生物による水質判定
環境省水・大気環境局、国土交通省水管理・国土保全局 編
※2) (参考): 直営調査の結果を示す

- 河川水辺の国勢調査として、雲出川では令和7年度は魚類調査及び底生動物調査を実施しました。
- 魚類の確認種数は平成7年度には50種程度でしたが、平成17年度にかけて増加し以降は80種前後で概ね横ばいです。生活型別では、回遊魚の割合が減少しています。
- 重要種数は令和2年度は19種確認されましたが、令和7年度には10種に減少しました。
- 外来種は平成7年度以降増加傾向にあり、令和7年度は過去最多の14種が確認されました。

●河川水辺の国勢調査の実施状況（雲出川：H13以降）

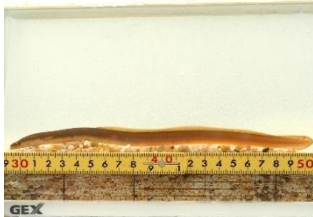
●魚類
(確認種数)

調査地区



(重要種数)

(外来種数)



重要種
(ニホンウナギ)



重要種
(アカザ)



外来種
(オオクチバス)

- 河川水辺の国勢調査として、雲出川では令和7年度は魚類調査及び底生動物調査を実施しました。
- 底生動物の確認種数は、平成7年度から令和2年度まで増加傾向でしたが、令和7年度は減少しました。分類群別では昆虫綱の種数が減少しており、特にハエ目が増加しています。
- 重要種数は平成7年度以降は増加傾向、外来種数は平成27年度以降、横ばいです。

●河川水辺の国勢調査の実施状況（雲出川：H13以降）



●底生動物

(確認種数)



重要種
(イボビル)

(重要種数)

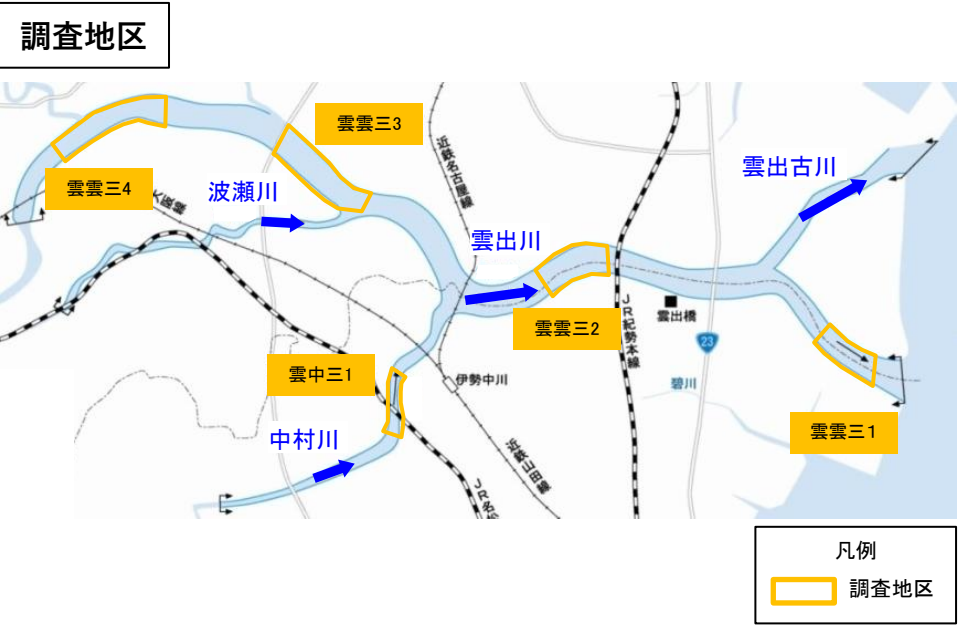


重要種
(オオミズスマシ)

(外来種数)

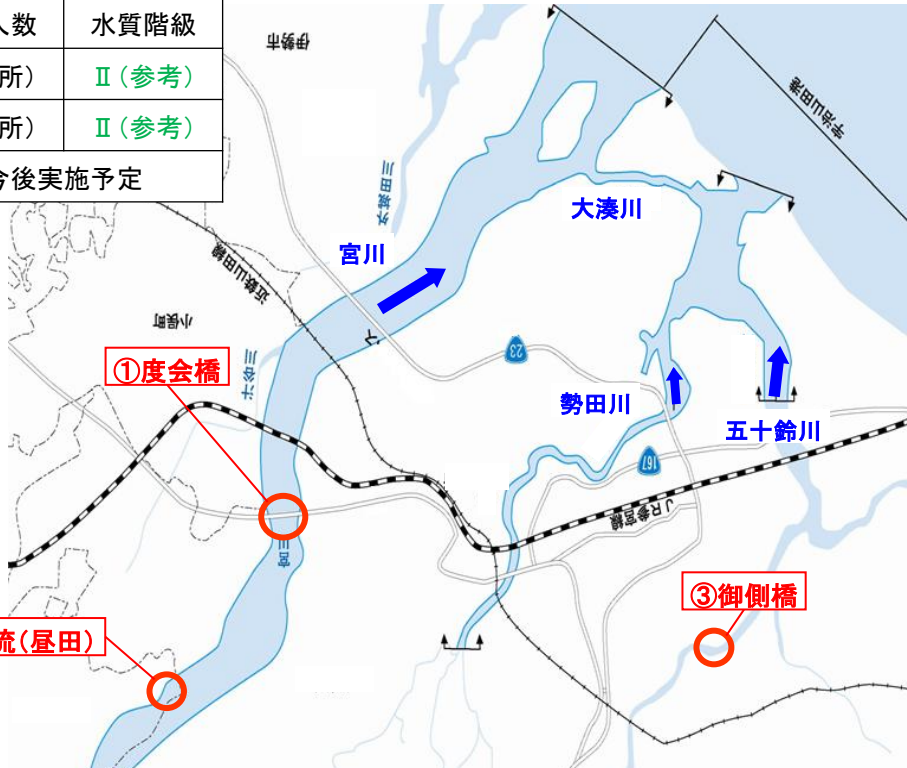


外来種
(アメリカザリガニ)



➤ 宮川における水生生物調査の実施状況について、今年度は公募の結果、小学校等の団体参加による実施の予定はありません。 ※令和8年7月16日時点

①度会橋【宮川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	Ⅱ (参考)
令和7年	(事務所)	Ⅱ (参考)
令和8年	今後実施予定	



②宮川水管橋下流(昼田)【宮川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	I (参考)
令和7年	(事務所)	Ⅱ (参考)
令和8年	今後実施予定	

③御側橋【五十鈴川】		
調査時期	参加人数	水質階級
令和6年	(事務所)	Ⅱ (参考)
令和7年	(事務所)	Ⅱ (参考)
令和8年	今後実施予定	

水生生物調査の実施状況

御側橋(R7)



度会橋(R7)



確認された指標生物(R7調査)

水質階級 I



カワゲラ類

水質階級 II



コオニヤンマ

水質階級 IV



ユスリカ類

ナガレトビケラ類



ナガレトビケラ類

カワニナ類



カワニナ類

※1) 出典: 川の生き物を調べよう 水生生物による水質判定
環境省水・大気環境局・国土交通省水管理・国土保全局 編
※2) (参考): 直営調査の結果を示す

- 河川水辺の国勢調査として、宮川では令和7年度は河川環境基図調査を実施しました。
- 植生面積は、草本類が令和7年度ではやや減少し、木本類、自然裸地面積が増加していました。
- 重要種群落面積は、令和2年度と比較すると減少していますが、経年的には概ね横ばい傾向です。
- 外来種群落面積は、令和2年度と比較すると減少していますが、経年的には増加傾向です。

●河川水辺の国勢調査の実施状況（宮川：H13以降）

●河川環境基図

(全群落)



重要種群落
(フクド群集)

(重要種群落)

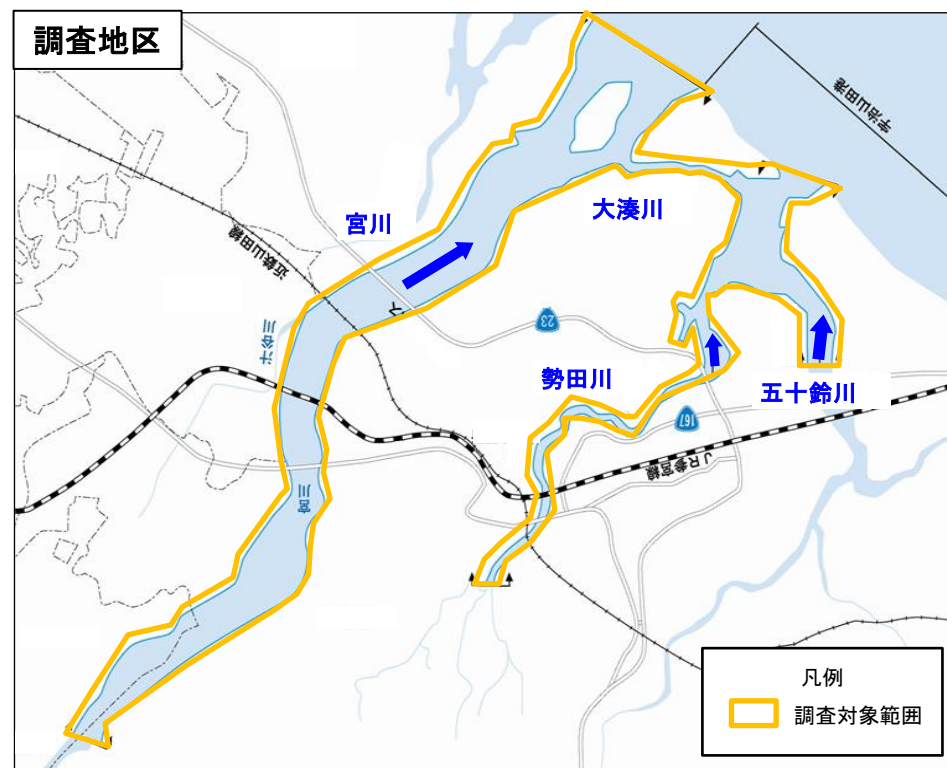


重要種群落
(アイアシ群落)

(外来種群落)



外来種群落
(セイタカアワダチソウ群落)



- 令和5年8月にかわまちづくり計画に登録され、宮川左岸10k付近のたまき水辺の楽校でかわまちづくりを進めています。
- 昨年度までに、盛土、坂路、高水敷整備、管理用通路整備等を実施しました。今後の玉城町の整備により、更なる利活用が期待されます。
- 今年度は、7月7日に「水辺で乾杯」が開催されました。

平面イメージ



施工状況



R7撮影

施工状況写真：盛土、坂路

利活用の状況



水辺で乾杯 (R8. 7. 7)



R7撮影

施工状況写真：管理用通路

- 河川巡視・点検等により状況把握を行い、維持管理対策を実施します。
- 得られた知見を分析・評価し、河川維持管理計画に反映するサイクルの体系を構築しています。

維持管理

治水

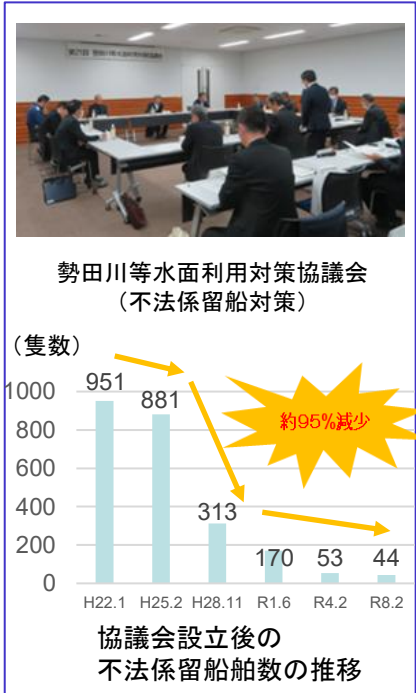
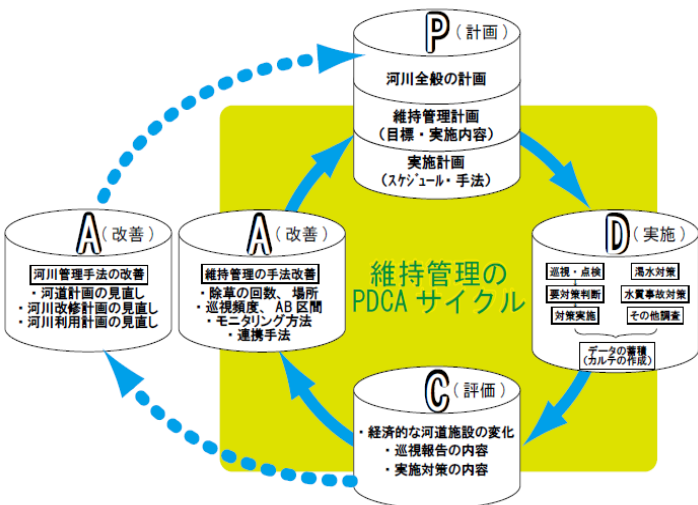
利水

河川環境

河川の巡視・点検・調査
河川管理施設等の点検・維持管理
河道の維持管理
危機管理対策

流量等のモニタリング
渇水時の対応等(水利用の調整)

河川空間の保全と利用
水難事故の防止
不法占用・不法行為等の防止
住民参加と地域連携による川づくり



台風期点検・出水期前点検



重要水防箇所の合同巡視



機械・電気設備の点検



安全な河川敷地利用連絡協議会
(水難事故対策)



宮川渇水調整協議会

河川維持修繕事業

- 河川管理上支障となっている樹木の伐採等を行い、流下能力の回復を図りました。
- 維持管理については、鈴鹿川の河川特性を踏まえた河川維持管理計画を作成し、河川の状況を監視・点検によって分析評価することで、適切な維持管理に努めます。

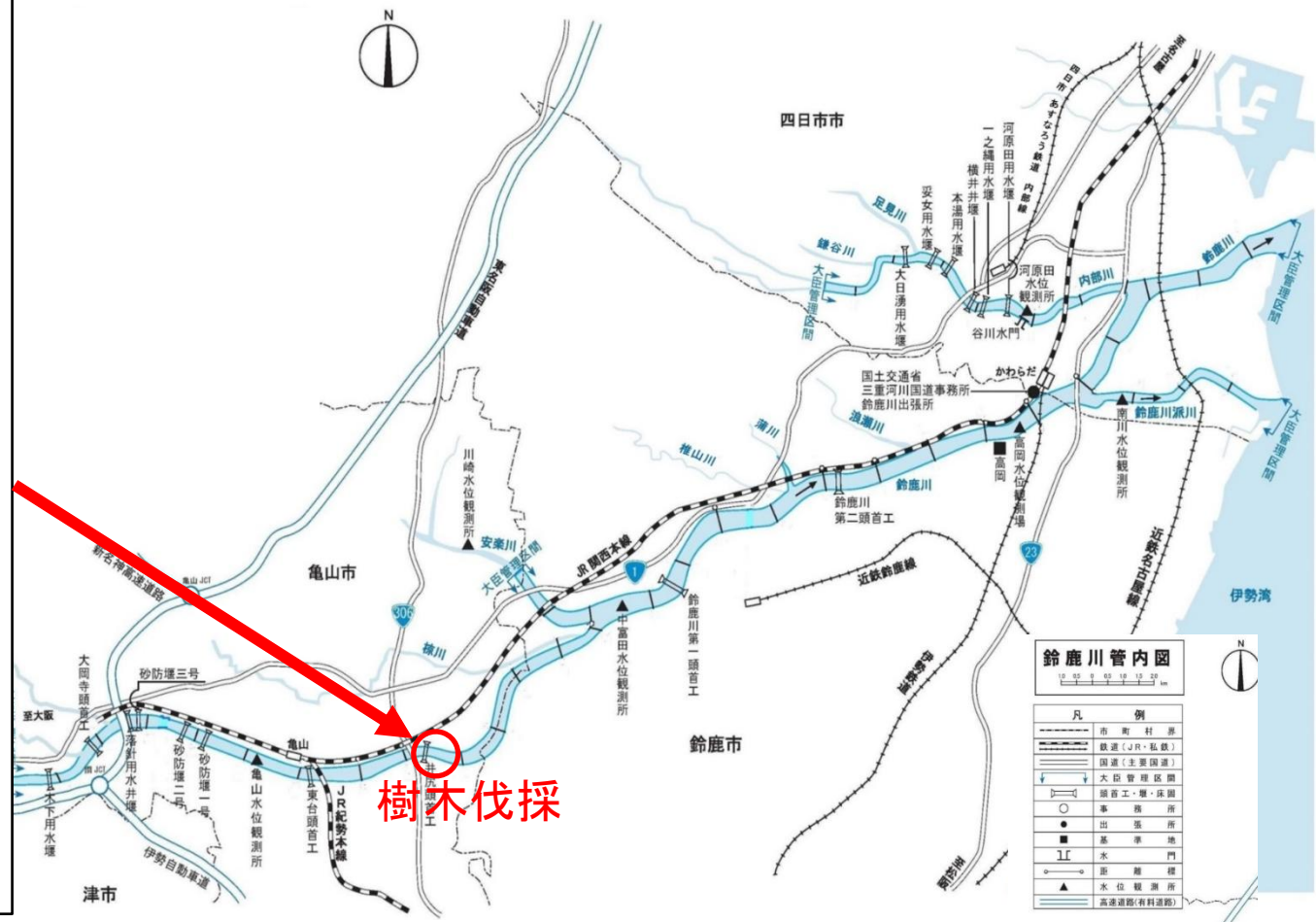
対策前

2025.4.1時点



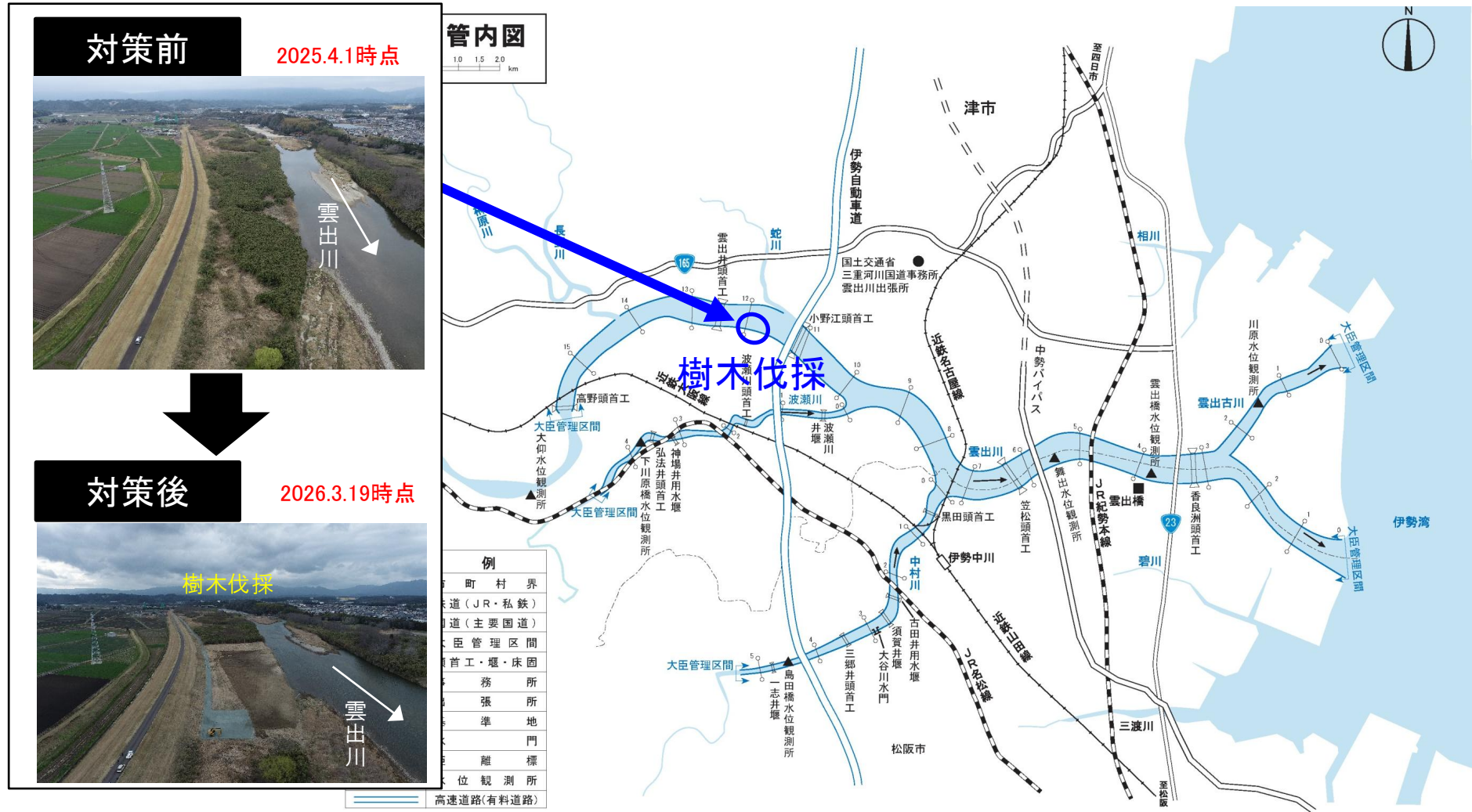
対策後

2025.8.28時点



河川維持修繕事業

- 河川管理上支障となっている樹木の伐採等を行い、流下能力の回復を図りました。
- 維持管理については、雲出川の河川特性を踏まえた河川維持管理計画を作成し、河川の状況を監視・点検によって分析評価することで、適切な維持管理に努めます。



河川維持修繕事業

- ▶ 河口部の異常対策として、河口閉塞の改善を図りました。
- ▶ 維持管理については、宮川の河川特性を踏まえた河川維持管理計画を作成し、河川の状況を監視・点検によって分析評価することで、適切な維持管理に努めます。

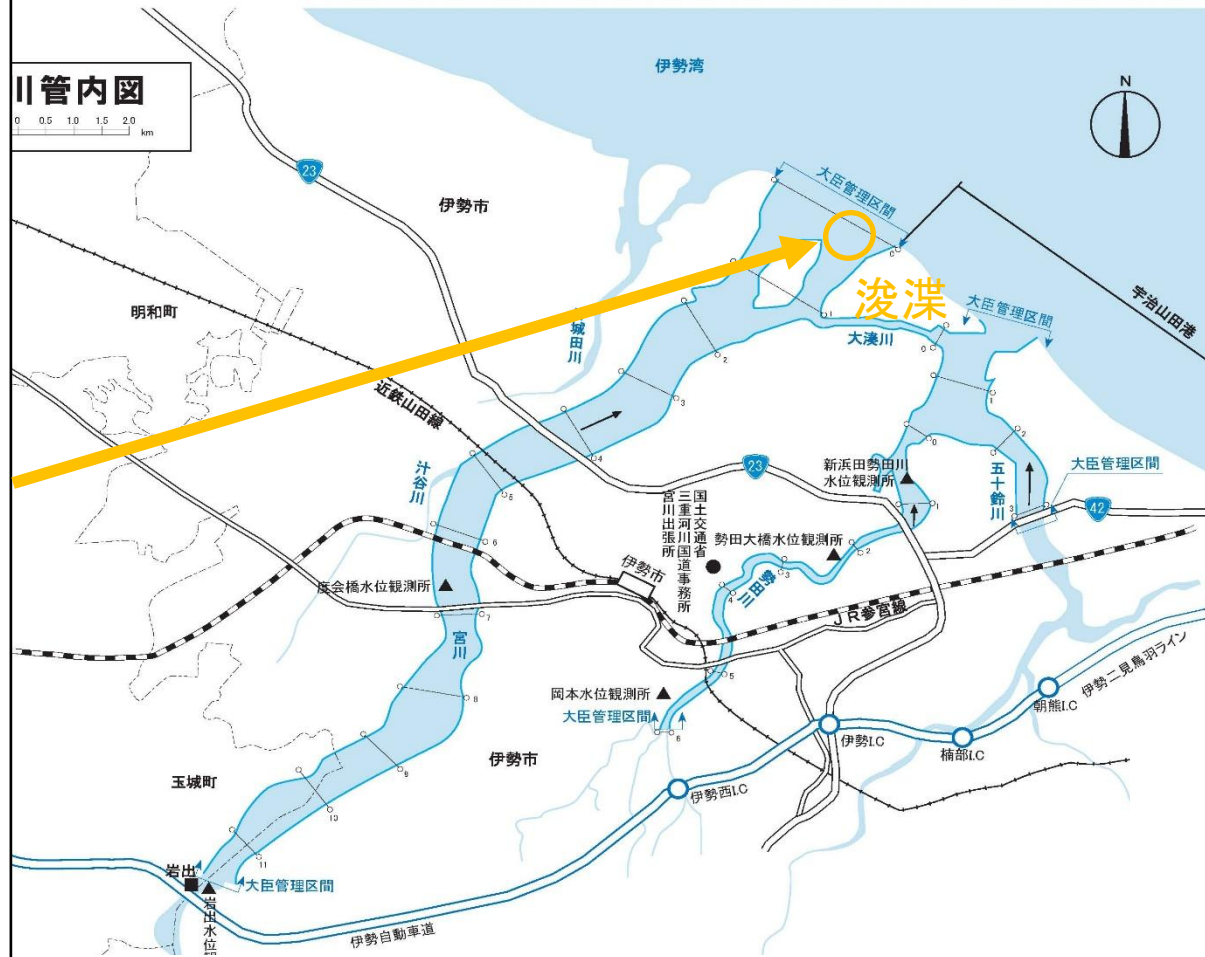
対策前

2025.4.30時点



対策後

2025.9.17時点



■「工夫」内容

雲出川 公募型土砂採取(R5)

■「工夫」実施状況

雲出川水系 雲出川左岸9.6k付近において河道掘削土砂の公募土砂採取を行った。

■実施効果

約70百万のコスト縮減となった。

位置図



掘削後(右岸より左岸を望む)



掘削土砂を仮置きし
公募選定者により搬出
運搬費削減

仮置状況(左岸より右岸を望む)



最終数量
約15,000 m³

■「工夫」内容

三重河川 伐採木の無償配布

■「工夫」実施状況

三重四川において伐採木の無償配布を行った。(写真は宮川左岸5.0付近で実施時に撮影)

■実施効果

約10百万のコスト縮減となった。



配布中写真



SNSにて周知

Twitter post from 国土交通省 三重河川国道事務所 (@mlit_mie) announcing the free distribution of cut logs (伐採木) along the Miyagawa River (宮川). The post includes details about the distribution period (starting October 8th), the purpose (resource regeneration), and the location (left bank near station 5.0). It also mentions that the distribution is free of charge and that the logs are intended for use as firewood or for landscaping. The post includes a link to a detailed map of the distribution site (別紙: 配布場所 位置図).

【別紙】配布場所 位置図

配布場所

伐採木の状況

向(伊勢市内からは豊浜大橋手前)路を直進。近鉄線路を渡り右手がおり、その先です。貴機材等には触れないようお願い。事故等があった場合でも、当方でねますので、ご承知おき下さい。